

かぬましんきん ニュースリリース

令和5年4月3日

お客さま 各位

栃木県鹿沼市上田町2331番地
鹿沼相互信用金庫
理事長 橋本 公之

「令和4年度 地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』大臣表彰」 の受賞について

鹿沼相互信用金庫（理事長：橋本 公之）は、内閣官房「デジタル田園都市国家構想実現会議事務局」が認定する「令和4年度 地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」に選定され、令和5年3月13日に、岡田直樹 内閣府特命担当大臣（地方創生担当）から表彰を受けました。

本事例は、デジタル田園都市国家構想実現会議事務局が、金融機関等の地方創生に向けた取組のうち地域への効果の高い自立的な取組を選定したものです。当金庫の取組みは下記のとおりです。

今後とも、県境を越えた信用金庫の連携を活かして地方創生に取組み、地域経済および地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

記

【概要】

事例名	『御宿場印』を通じた『新たな観光地づくり』への取組み
概要	<ul style="list-style-type: none">・足立成和信用金庫の発案により「日光街道・日光西街道御宿場印プロジェクト」を令和3年7月4日より開始しました。・御朱印帳から着想を得た「御宿場印」を作成・販売し、「御宿場印」収集を目的とした宿場巡り等により来街動機を創出するものです。・その後、鹿沼相互信用金庫と会津信用金庫が共同で令和4年5月26日に、「会津西街道御宿場印プロジェクト（以下「会津御宿場印）」を立ち上げ、「御宿場印」を通じた取組みを延伸させました。・この取組みを契機として、宿場の魅力を発掘するモニターツアーや外部専門家との連携を通じて、各信用金庫が「地域PR」を図るため、地域資源の磨き上げ、観光客の相互送客や地域製品の消費拡大を目指していく。
共同受賞	足立成和信用金庫、会津信用金庫

以上